

応援・競争・演技、見ていてどれも自然に笑顔になりました。

夢中でやること、一生懸命やること、全力でやること
それは人の心を打ちます。

3年生 4年生

始まる前から退場まで、姿勢や表情まで一生懸命練習したことが伝わってきました。
振りもテンポが変わったり、体を空中で入れ替えたり難しそうでした。たくさん練習したんで
すね。素晴らしかったです。

1年生 2年生

初めての運動会にドキドキ、ワクワクしていた1年生。進級して一つお兄さん、お姉さんになっ
た2年生。成長をたくさん感じましたよ。
グランドいっぱいみなさんの笑顔が広がりました。タンバリンとキラキラしたテープよりも、
踊っているみんなの表情がもっともっとキラキラしていました。

そして5年生 6年生

「上級生とはこういうものだ」という姿を見せてもらいました。
力強い走り、すっと伸びた背筋、風になびく旗と、「ぼっ！」という旗をふり切る音。
朝礼台から見ていた私は、なんだか体が痺れるような気持ちになりました。

また、係を引き受けてくれた人たち

実行委委員、出発、決勝審判、シール、得点、保健・児童、放送、消毒と君たちの仕事がない
れば運動会は成り立ちませんでした。
どうもありがとう。

忘れてはならない応援団のみんな。

力を振り絞るかの応援、本当に心からの感動をおぼえました。

皆さん、もし応援団がいなかったらどんな運動会になったのでしょうか。すこし想像してみてください
さい。そうすると、どれほど彼らが大事な存在だったかわかると思います。
応援団の皆さん。練習から今日まで長い間本当にありがとうございました。

団長さん、二人ともとてもかっこよかった。良い姿を見せてくれました。どうもありがとう。